

令和7年10月19日執行 湯沢市議会議員一般選挙 候補者選挙公報

湯沢市選挙管理委員会

投票日 **10月19日(日)**
投票時間 午前7時から午後7時まで

市民と共に この街の未来を築く

安心して暮らせるまちづくり

- 結婚・出産・子育て支援のさらなる充実と拡大
- 優しい・思いやり福祉の推進
- 子育て世帯の移住・定住の促進
- 冬期道路の除排雪の充実

商工業の安定と雇用の確保・拡充

- 農業・林業の推進
- 地域経済の活性化につながる企業誘致の推進
- 事業者の生産性向上と持続的発展への支援
- 地熱エネルギーの有効活用の推進

通年観光で誘客の増大

- 自然を活かした体験型観光アウトドアの推進
- 地域の伝統行事の継承と文化の継承
- ジオパークと観光資源の連携

人口減少や少子化をはじめとするさまざまな課題の解決に取組み

市民が安心して暮らせるまちを目指します！



兼子
まさひろ

湯沢市の未来に、

確かな一歩を。

小松 まさし 3つの提案

人口減に伴う“将来を見据えた”生活基盤対策
提案 生活に直結する要素（交通、医療、買い物、福祉など）を洗い出し、市民と共有して「守るべき生活の基盤」を明確にします。

湯沢市の“顔”となる情報発信体制の構築

提案 湯沢市の情報発信を一元化したホームページを整備し、官民が丸となって運営する仕組みを作ります。

“地域の魅力”に直結する教育・文化事業の振興

提案 市民生活を充実させる「攻めの事業」として教育・文化事業を位置付け、官民を越えた戦略的な支援と横の連携を強化します。

小松 雅（こまつ まさし）プロフィール

三関小学校・湯沢南中学校・横手高等学校
筑波大学第一学群人文文学類 卒業
2009年 株式会社D&Mホールディングス 入社
2012年 湯沢市役所 入庁
2014年～ オーディオ評論家として独立 執筆・講演活動を行う
2016年～ ゆざわジオパーク認定ガイドとしてのべ1000人以上をガイド
2017年 湯沢市を訪れた江戸時代の紀行家・菅江真澄の旅路を研究し、紀行本「菅江真澄と歩く 二百年後の湯沢臨境 出羽国雄勝郡」出版



小松
まさし

38歳・新人

人を育て、人をつなぎ、誇れるまちづくりをします

子育て 生活環境整備と支援

子育てしやすい環境づくりと支援の強化に努めます。

高齢者 医療・介護・福祉の充実

活き活きと心豊かに暮らせる住環境整備に努めます。

地域経済 地域の商店・企業への支援

雇用環境を整え、地元の資源を活用した産業の強化を図ります。

情報発信 情報の共有と発信の強化

誰でもわかりやすい情報発信を推進します。

防災 防災体制の強化と推進

危機感を持ち、有事を想定した防災体制の強化と連携を図ります。

総 働 地域コミュニティの連携

行政力+企業力+市民力で活力あるまちづくりを推進します。

<プロフィール>

清水町在住・両親、妻、子ども3人の7人家族、家業の印刷業に従事
湯沢西小学校PTA会長
湯沢翔北高等学校雄勝校同窓会長
社会福祉法人 広済会 評議員（元父母の会会長13年間）
湯沢南家佐竹太鼓会・湯沢市消防団 他
湯沢市公認まちづくりコーディネーター



無所属
てらた 純二

60歳

立憲民主党

現場の声で 動く政治へ

私にしかできない市政を

01 高齢者も若者も 安心して暮らせる湯沢

地域に安心を届けるために、まずは医師の確保や夜間の医療体制を強化し、誰もが安心して暮らせる環境を整えます。また、高齢者の方々が安心して外出できるよう通院や買い物を支える仕組みを充実させます。医療と介護がしっかりと連携し、切れ目のない支援を受けられる地域づくりを進めます。さらに、がん経験者の方が少しでも前を向けるよう、ウィックや補正具などの助成制度を拡充します。そして、がんの正しい理解を広め、検診の促進を通して早期発見・早期治療につなげていきます。

02 子どもを生み育てたいと心から思えるまち

子育てを支援するために、休日や病後児の保育体制を整え、安心して子どもを預けられる環境をつくりたい。また、子育て世代に直接届く支援を強化し、経済的にも精神的にも寄り添います。さらに、子どもの居場所づくりや放課後の支援を充実させ、子どもたちがのびのびと育つ環境を整えます。「子育てをするなら湯沢に帰りたい」——そう思っていただけをまちを目指して、生まれ育った地元で次の世代がまた新たな命を育み希望をもてる湯沢をつくらせていきます。

03 “現場の声”を議会に 届けることが私の使命

地域の基盤である畜産業を守るため、飼料価格の高騰への支援を進め、安心して生産を続けられる環境を整えます。また、地元畜産物の販路拡大やブランド化を進め、湯沢の魅力を全国へ発信していきます。未来を担う若い世代が第一次産業に希望を持てるよう、後継者育成と地域循環型産業の推進に力を注ぎます。さらに、大切な命と共に生きる地域をつくるため、犬の糞の不正・去勢手術への助成を進め、保護犬や保護猫と出会う仕組みを整えていきます。



鈴木 好雄
「愛する湯沢で暮らす希望を、もう一度取り戻す」

未来の生活につながる
安全・安心なまちづくり
「私の基本姿勢」
● 防災で安全安心なまちづくり
● 高齢者への医療・福祉の充実
● 子育て家族への支援
● もっと使いやすい交通手段の促進
● ジオパーク音楽のまちの魅力発信
皆様の力強いご支援を
お願い申し上げます

おだしま秋—プロフィール—

1966年 湯沢市立高松小学校卒業
1969年 湯沢市立須川中学校卒業
1972年 秋田県立湯沢高校卒業
1977年 国立新潟大学理学部卒業
1977年～1980年 南信濃計算センター
1981年～2013年 ジューキ電子工業
2014年～2021年 湯沢市高松地区センター
2021年～湯沢市議会議員
2000年～2002年 湯沢市立高松小学校PTA会長
2002年～2005年 湯沢市立須川中学校PTA副会長
2007年～2008年 湯沢市立須川中学校クラブ振興会会長
2014年～2016年 ゆざわジオパークガイドの会事務局長
2014年～2022年 高松コミュニティ推進委員会事務局長



小田嶋 しょういち
おだしま秋一
湯沢市高松字上地下43

この街で生まれ育って54年 ～ 湯沢が好きだから ～

市民ファーストの 市政めざして!!

- ◆官民連携による中心市街地の活性化を
- ◆子育て支援施策の更なる充実
- ◆湯沢の次世代を担う子供たちのために
- ◆持続可能な農業の促進
- ◆高齢化における福祉サービスの充実
- ◆インバウンド観光を活かした湯沢のPR
- ◆文化の継承と発展
- ◆議会改革の推進



藤田 孝典

主な実績

- ★帯状疱疹ワクチンの予防接種費用の助成を推進
- ★「書かない窓口」の設置を推進
- ★認知症高齢者の見守りシールを配布
- ★AEDボックスに三角巾を配備

実現します!

- ★子供から高齢者まで安心して暮らせる福祉の充実
- ★女性・若者の起業支援・移住定住支援で雇用機会の拡大
- ★農産物のブランド化、6次産業化の推進で所得向上

プロフィール

1960年1月湯沢市(旧雄勝町)生まれ。65歳。小野小学校、雄勝中学校、湯沢商業高校、中央学院大学商学部卒。2009年10月に湯沢市議会議員に初当選。現4期目。湯沢市議会議員。



ホームページ

声をカタチに。湯沢を前に。



高橋 孝弘
公明党公認
高橋 はじめ
(65歳)

つくろう、つたえよう 輝く湯沢!

農業と暮らし

・2期6年、農業委員会委員として出向させていただきました。これからも生産者と消費者の立場で提言しながら、基幹産業を確立するべく取り組んでいきます。

各施設の再整備

・生涯学習センター跡地の公園整備、観光施設などの整備を進め、子供連を始める市民や観光客の利便性を高めます。

次代につなぐ湯沢市をつくる

・合併後20年が経過、人口減少高齢化が進む中持続可能なまちづくりを進めます。

高橋かつみ略歴

昭和27年現湯沢市裏門生まれ。中学、高校時代はスキー部に所属
秋田県スキー連盟強化コーチ、理事を歴任
現在、湯沢市議会産業建設委員会委員長
(一社) 湯沢市スポーツ協会 会長・湯沢スキークラブ会長
湯沢地区少年保護育成委員会顧問・湯沢高校愛宕会副会長
元 湯沢東小学校 PTA会長
元 湯沢北中学校 PTA会長
元 湯沢商工会議所青年部 会長



湯沢市議会議員立候補者
高橋 かつみ
たかはし (七十二歳)

- 1 企業立地等に関する事
- 2 地域内、地域外への交通に関する事
- 3 教育・文化振興に関する事
- 4 地熱に関する事

略歴

- 平成元年(1989)12月生 (35歳)
- 08年3月まで在湯沢市
湯沢北小・湯沢北中・湯沢高校
- 08年4月 大学進学に伴い東京都
東京学芸大学教育学部(環境総合科学課程)
教育関係企業(旧東証一部)勤務
- 17年 湯沢市議会議員 初当選1期目
- 21年 湯沢市議会議員 再選2期目
○総務財政常任委員、議会運営委員
○予算決算常任委員会副委員長、ほか
○全国若手市議会議員の会 東北ブロック事務局(前)



おおやま ごろう
大山 豪

投票日当日に用事のある方は期日前投票を!! 期間は10月18日(土)まで

令和7年10月19日執行 湯沢市議会議員一般選挙候補者選挙公報 湯沢市選挙管理委員会

わくわく ときどき するゆざわを！
あいた一男の 政策提言 そして 想い

交流・関係人口の創出・拡大

- ＊ゲストハウス等のインフラ整備
- ＊フィルムコミッションの設立
- ＊高等教育機関の招致

安心・安全な暮らしの確保

- ＊認知症検診制度の創設
- ＊良質な医療体制の確保
- ＊在来線（新庄～秋田）の存続運動

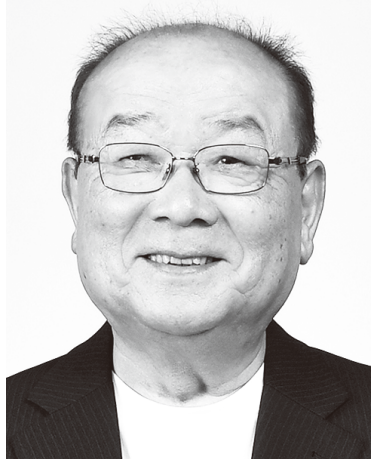
産業振興と人材育成

- ＊農産物加工所の新設と商品開発
- ＊奨学金制度の拡充
- ＊「道の駅おがち」の活性化

あいた一男のプロフィール

略歴・昭和30年1月30日下院内生まれ
・横手高校卒 ・法政大学卒 ・放送大学卒
・雄勝町議会議員 ・湯沢市議会民生常任委員長
・ゆざわジオパーク構想策定委員長 ・雄勝果樹農業協同組合参事
現在・院内地域づくり協議会 会長 ・NPO 法人おがちふるさと学校代表
・いんない未来塾アドバイザー
・あいた社会保険労務事務所 所長 ・特定社会保険労務士
・行政書士 ・ハラスメント防止コンサルタント

【尊敬する政治家】 石橋湛山 山田博英



あいた かずお
会田 一男

湯沢創成推進！

次世代の為に安心して暮らせる将来性のある「湯沢」を目指し、
意欲と勇気をもって、市政推進に努めてまいります。

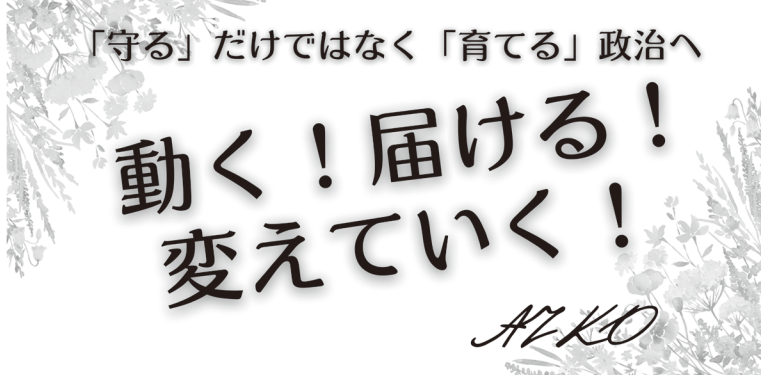
- 1 持続可能な地場産業の構築
- 2 持続可能な地域コミュニティの構築
- 3 持続可能な福祉医療の構築

プロフィール
昭和47年4月13日生（53歳）
湯沢市議会議員1期
湯沢市稲庭町の杉苗生産を主とする農家の長男として生まれ、国土館大学工学部建築学科卒業後、東京でオートバイ関連企業に入社し、パーツ開発やデザイン、海外支社との窓口等を担当する。父親の地味な世界に帰郷し、地元企業に就職、地場産業等にも携わる。現在は湯沢市稲庭町に在住し、家族は母、妻、長男、長女の5人家族。



佐藤 まささる
佐藤 勝

湯沢創成推進！



暮らしやすさ
もっと湯沢に

♡ふるさとに誇りをもてる町づくり

四季折々の自然に包まれ、人のぬくもりが感じ取れる湯沢。ここに暮らす人々が輝き、訪れる人が「また帰ってきたい」と思える場所。そんな湯沢の魅力を、みんなが誇らしく語りたくなるような発信を目指します。

♡こどもたちの未来に向けて

こどもたちが思い描く湯沢の未来を育み、挑戦することたちを応援し続ける体制を整え、湯沢への誇りと愛着が、世代をこえて深まるまちづくりを進めます。

♡女性応援と政治参画

女性がこの湯沢でもっともつながり、活躍し、政治にも参画していけるような体制を提言します。

♡高齢者・障害を持つ方をとり残さない

誰もが安心して暮らせるよう、地域をつながり育み、支え合える仕組みを推進します。風立を防ぎ、年齢を重ねても自分らしく、元気に過ごせる湯沢を目指して、人と人が寄り添い、助け合うあたたかな町づくりを進めます。



湯沢市山田生まれ
さとう あいこ
昭和54年3月6日（46歳）

いま、変える時
変えていこう。
「だいすけ」が目指す10のこと

1. 地熱発電による地域還元としての電気料金減額を推奨します。
2. 議員の活動が市民にもっと見えるように取り組みます。
3. 湯沢市の豪雪特区化で第二の大規模建設実現を提言します。
4. 駅前複合施設と街中活性化が一体的になるような提案をします。
5. ふるさと納税寄付額が10億円になるよう提案します。
6. スーパーマーケットと連携したバス送迎事業で買い物支援に取り組むよう提言します。
7. デジタル化拡大に対応した市内全域Wi-Fi化でデジタル先進地になるよう提案します。
8. 基盤産業としてのみならず地域維持政策として備える農業を推進します。
9. 持続可能な開発目標に基づく全世代型共生社会の創造を提案します。
10. 稼げる街、儲かる街になるような取り組みを提案します。



高橋 だいすけ

持続できる地域となるため、そして高齢者等が生きがいと共に安心・安全に暮らせる福祉の充実を行動でチャレンジ！！

※市民の声を届けることを「第一に！！」

- ★市民の代表として常に一般質問へ登壇します。
（2期目・一般質問16回中12回登壇・総括質疑3回）
- ★現場第一主義で行動し、市民に優しい行政を提言します。
- ★二元代表制の議員として行政の監視をします。
（総務財政・教育民生常任委員長として委員会の充実に努める）
- ★議員活動を報告します。（後援会だより通算14号発行）
- ★地域の後継者としてまた、リーダーとして行動します。
（消防団に入団中、暮らし応援隊の会隊員、秋ノ宮地域づくり協議会副会長）

※議会改革を求めて活動します。

- ★通年議会と委員会の構成について引き続き提言します。
（委員会活動の充実を求めて提案しましたが、全会一致とならず実施に至りませんでした。）
- ★市民目録の政策提言を実行します。
（「稲庭うどん振興条例」につなげる草案を提言しました。）
- ★市民の皆さんが関心を抱く議会に行動します。
（広報広聴委員会において積極的に発言し改革に努めました。）



たか はし
高橋 だいすけ
湯沢市秋ノ宮出身
63歳



素直な 謙虚に 誠実に
気持よく 耳を傾け 対応します
加藤昭嗣の目指すこと
安心・安全なまちづくり
子どもから高齢者まで市民の安心・安全を守り、地域防災力の強化と冬期間の除排雪の充実を目指します
未来に誇れる郷土づくり
地域や学校などと連携し子どもたちに地域の魅力を伝え、生涯にわたる誇れる湯沢を目指します



加藤 しょうし
東京店

湯沢を元気に
若者、女性が活躍できるまち／人を呼び込めるまち
情熱・行動の男 迅速 決断 実行
わたなべ まさあき
日本大学理工学部卒
昭和三十三年生まれ

次世代に負担を掛けない
キラキラ輝く街づくり
くらしやすさまちづくり
◆防災・減災強化と安全な暮らし
◆コミュニティ強化・住民参加、市民参加型の芸術文化活動やスポーツイベントなどを通じて、交流・結びつきを大切に暮らす暮らし
◆除排雪・買物・見守りなど、シルバー人材や地域ボランティアと連携する制度を構築する暮らし



無所属 しづや
渋谷 まこと

豊かな経験と実績で
皆様方の声を
市政に反映させたい！

- ・私の基本姿勢
- ・基幹産業である農林業の再生、振興
- ・福祉の充実と生活環境の整備、促進
- ・安心して生活できる健康、福祉社会の実現
- ・未来を担う人材の育生や教育環境の整備、促進
- ・子育て支援を充実させ、雇用の場の確保に務める



かしわばら
柏原 ひさし
湯沢市泉沢字泉ノ里16番地

農家のまなざして、湯沢を守る。

佐藤 ひろみ

①“農業を選べる日本”をつくる

やりたい人が躊躇なく農業に挑戦できるよう、初期費用ゼロートを国と自治体で整える。

②“農業を続けられる仕組み”を整える

働き方・収入・地域サポートの仕組みを見直し、後継者が「続けたい」と思える環境をつくる。

③“農業を地域みんなの仕事”にする

農家だけに背負わせない。地域住民が短時間から参加できる「すき間参農制度（仮称）」で、農業を身近な選択肢に。

プロフィール
昭和54年5月29日生まれ（46歳）。湯沢市金谷在住。横手高校卒業。稲庭の米農家の家庭に生まれ、実家の農業（酒米づくり）に携わる。建設会社に勤務し、地域のインフラ整備に従事。農業と湯沢の未来を守るため、退職し立候補を決定。性格は真直。趣味は筋トレ。

もう5年もすれば農業従事者が激減してしまいます。このまま農業・農村の崩壊が加速すれば、日本の農山漁村の多くが原野に戻り、地域社会だけでなく文化も消え去り、食糧自給率はさらに低下します。命を守り、環境を守り、地域コミュニティを守り、国土・国境を守っているのが農業です。農業の崩壊は、国民の命と健康、ひいては国家存続の危機に直結します。国民の命と健康を守り、豊かな日本を取り戻すために断固として農業を守らねばなりません。



暮らし、子育て優先に
国保、介護の負担軽減

1 8歳までの国保税ゼロ

みなさんの願い届け、がんばります

2 高校生の通学費用に助成を

通学のバス、電車の定期代補助を返済不要の奨学金制度の充実を

3 生活環境の整備を進めます

雪置き場の確保、生活道路の細かな除・排雪を市内循環バスなど交通網の整備を

1 国保税の引き下げを

年金で入所できる特養ホームを医療・介護従事者の待遇改善を

2 高校生の通学費用に助成を

通学のバス、電車の定期代補助を返済不要の奨学金制度の充実を

3 生活環境の整備を進めます

雪置き場の確保、生活道路の細かな除・排雪を市内循環バスなど交通網の整備を

1 国保税の引き下げを

年金で入所できる特養ホームを医療・介護従事者の待遇改善を

2 高校生の通学費用に助成を

通学のバス、電車の定期代補助を返済不要の奨学金制度の充実を

3 生活環境の整備を進めます

雪置き場の確保、生活道路の細かな除・排雪を市内循環バスなど交通網の整備を



日本共産党
宮原 あきら